

## 「口腔と糖尿病の関係」

糖尿病教室において「口腔と糖尿病の関係」の内容を行うための参考例をご紹介します。ご活用ください。

### 【はじめに】

近年、糖尿病患者増加とともに、糖尿病と歯周病の関係がメカニズムおよび疫学調査からも明らかになってきていることから、この度、本会・歯科保健部会では国診協会施設における糖尿病教室のさらなる充実に向け、会員に資料の相互活用を行うことになりました。

平成23年1月7日付（国診協発第4号）で実施いたしました「地域連携のための情報共有・院内体制の在り方に関するアンケート」を行いました。その結果、多くの施設が、糖尿病教室において「口腔と糖尿病」の内容を導入したいが、資料がないとお声を頂き、歯科保健部会では、糖尿病教室の内容に「口腔（歯周病など）と糖尿病」に関することが含まれているとお答えいただき、ご承諾を頂いた施設名の公表と提供を頂いた資料を会員で相互に活用したいと存じます。さらに、歯科保健部会が作成しましたひな形をご紹介します。

### 【内容と使用方法】

資料1. 糖尿病教室に口腔の内容が入っている施設

- ・施設名の公表に同意を頂いた施設名

資料2. その中で資料提供をしていただいた施設および資料

- ・実際に使用されている資料を提供していただきました。貴施設および貴地域において、参考にしてください。

資料3. 糖尿病と歯周病における資料

- ・歯科保健部会において、ひな形を作成いたしました。

3-1. 糖尿病患者における医科歯科連携方法です。

セルフチェックリストを用いた「内科—歯科」と「特定健診—歯科」の連携例をご紹介します。

3-2. 「歯周病と糖尿病」についての①機序②疫学③連携治療例をご紹介します。

歯周病と糖尿病の関係についての基礎知識であり、教室時にもご活用ください。

3-3. 糖尿病教室資料

糖尿病教室において「口腔と糖尿病の関係」を解説する際にご活用ください。